

# 2008年度 事業報告書

2008年4月1日から 2009年3月31日まで  
特定非営利活動法人 JADE-緊急開発支援機構

## 1 事業の成果

本年度も2007年に引き続き、パキスタン北部カシミール地方の住民に対し、地震復興期における支援として社会的弱者に対する職業訓練事業を実施した。職業訓練事業はムザファラバード市内に設けられた帰還不能な社会的弱者向けの被災者キャンプにおいて、寡婦、孤児等の女性を対象として、地域の伝統刺繍を通じた職業訓練を提供した。本事業では、脆弱性の高い被災女性たちの収入機会獲得による生活再建とエンパワーメントを目標として、カシミール刺繍の職業訓練と事業運営に必要な支援を行った。

また2007年6月に発生した大洪水の被災者支援を継続し、パキスタンにおける事業を拡大した。シンド州内陸部カンバル-シャハダコット県において、国際移住機関IOMとの契約事業として2008年3月より、900世帯約7000人を対象に仮設住居の建設事業を実施し、人々の出身村への帰還と地域復興を促進した。

さらに2008年10月にパロチスタン州で発生した地震の被災者に対する越冬支援として、ジャパン・プラットフォームの助成を受けてピンシンの250世帯約2000人を対象に仮設シェルターの配布建設事業を実施した。

ペルーにおいては独立行政法人国際協力機構（JICA）による「ペルー国耐震住宅による住宅復旧推進計画調査」調査団に参加した。2007年8月にペルー中西部を襲った地震の被災者の住宅復旧における社会調査と住宅復旧における阻害要因を分析し、本調査による結果から抽出されたニーズから住宅復旧のためのパイロットプロジェクトにも協力した。

コンゴにおいては独立行政法人国際協力機構（JICA）による「キンシャサ特別州都市復興計画調査（復興計画）」調査団に参団し、キンシャサ市ンジリコミュンにおいて、コミュニティーを強化・活性化するための市民教育に関するパイロットプロジェクトを実施した。

主な事業内容は以下のとおりである。

事業名	内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額（千円）
海外事業 パキスタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会的弱者に対する職業訓練</li> <li>洪水被災世帯に対する仮設住居の建設</li> <li>地震被災世帯に対する仮設シェルターの設営</li> </ul>	4月から3月まで (継続中)	パキスタン、シンド州、パロチスタン州及びAJK州	2人	地域住民 約1万人	約43,000
海外事業 ペルー	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震被災者に対する住宅再建支援</li> </ul>	4月から12月まで	ペルー、イカ州	2人	地震被災者 80千人	約6,500
海外事業 コンゴ	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティーを強化・活性化するための市民教育パイロットプロジェクト</li> </ul>	1月から4月まで	コンゴ民主共和国キンシャサ特別州	2人	ンジリコミュン 30万人	約2,000
海外事業 バングラデシュ	<ul style="list-style-type: none"> <li>洪水被災世帯に対する生活物資の配布</li> </ul>	4月から5月まで	バングラデシュ、ボラ島	2人	洪水被災者 7千人	約5,200

(2) その他の事業  
なし